

笑顔満天

第 17 号

R3. 12

【発行】

〒651-1621 神戸市北区淡河町神影115

児童養護施設 天王谷学園

TEL:078-958-0302 FAX:078-958-0346 URL:tennoudani.com



法人理念

○恵まれた自然環境の中で「子どもの最善の利益」を守る。

○一人一人の個性を大切に健全な心身の発達を図る。

今年もあとわずかになりましたが、相変わらず「コロナ感染しないためにどう対応するのか」の繰り返しで。ワクチン接種していても新しい変異株が出て不安がぬぐえない状況が続いています。子ども達、職員とすべての家族が感染しないよう相互の感染予防の意識を改めて上げる以外に無いかと思えます。

そんな中、今年も色々な行事を実施しました。感染予防しながら、どうしたらできるかを考えて子ども達、職員が工夫して実施してくれました。感謝です。紙面でお楽しみください。そして、5月から、新しく高校生男子のホームを岡場に開設し、新しい生活も始まっています。初めての分園型のホームで手探りの状態ですが一つ一つ課題もこなしながら、進化しています。

コロナ禍で不手際もあり、多くの方にご心配、ご迷惑をお掛けしました。子育てに関わる仕事をしながら申し訳ありませんでした。改めて足元を見直し児童養護の原点に戻り子育てを追求していく所存でございます。ご指導のほど宜しくお願い申し上げます。

保育園は元気です。子育ての事、何でもご相談ください。大切な根っこを育てる保育園として頑張っています。職員も園児たちもコロナに負けないよう地域に根ざした保育園目指して笑顔満点で頑張っています。

そしてこのコロナ騒ぎの中でも、子どもたちに温かいお気持ち頂きました。感謝の気持ちで一杯です。本当に有難うございました。これからも、社会的養育に関心を持っていただき、支援される法人になれるよう職員一丸になって頑張りますのでご支援のほど宜しくお願いいたします。

今回も「笑顔満天」にたくさんの良い笑顔が載っています。子ども達・職員の元気な様子をお楽しみください。

社会福祉法人 天王谷学園 理事長 波来谷 徹生





幼児 夏レク



今年の幼児レクリエーションでは、小野市にある『ひまわりの丘公園』に行きました。快晴に恵まれ、一日良い天気の中たくさん遊ぶ事ができました。コロナ禍の為、プールには行くことができなかったのですが、この公園には水遊びが出来る噴水もありました。遊具と水遊び場を何度も行き来し、終始楽しそうに遊ぶ姿が見られました。

お昼ご飯は、子どもたちがずっと食べたがっていたマクドナルドで購入し、公園で食べました。久しぶりの外出で嬉しそうなおもちゃの姿が見られてとても良かったです。(中井)



小学生 キャンプ



2021年7月26日(月)～27日(火)に兵庫県多可町にある「ネイチャーパークかさた」という場所へキャンプに行きました。自然豊かなキャンプ場で大きな木が生い茂る中でテントを張り一泊しました。近くには魚も泳いでいるようなきれいな川があり、職員も一緒になって安全面に十分配慮し子供たちと一緒に泳ぎ遊びました。天気も良好で、清々しく遊ぶことができ子供たちも喜んでくれている姿が印象に残っています。また食事はBBQをしたり、みんなでポトフを作ったりなど普段自分たちでは行わないような作業もたくさんできて楽しむことができました。小学生全体でコロナ禍によりイベントも少ない貴重な体験をした一日になりました。(山本)

スイートコーン狩り

10月23日に大沢ファーマーズ・マーケットさんのご厚意により、幼児と小学生でとうもろこし狩りに行ってきました。気持ちの良い秋晴れで、現地に到着するとビニールハウスや他の作物を植えた畑が広がっています。現地職員さんがスイートコーン畑に案内してくださり、子供達に種まきから成長の過程を優しく分かりやすく説明してくださいました。

子供達は実ったとうもろこしの見分け方と採り方のコツを教えてもらおうと、より大きいものがないかあちこちに探し回ったり、採れた大きさを比べっこしたり、一つの苗から2つ3つ実っているのを見つけて驚いたり、せっかく採れたのに皮と髭の中に芋虫が隠れていてダメでがっかりしたり、皆ワイワイはしゃぎながら楽しんでいました。1人3本のとうもろこしを採らしていただき、帰ってきてからすぐに皮剥きして下準備をしました。おやつに丸々一本のとうもろこしを電子レンジで加熱調理していただきました。とても甘くて風味よく、どの子も喜んで美味しい美味しいと言って完食していました。外出制限の緩和されたタイミングで楽しく貴重な体験をした一日になりました。(津田)





中学校 体育会



10月13日（水）に中学校の体育会がありました。開始早々に学校周辺が停電になるという今までになかったハプニングもありましたが、中3は中学校生活最後の体育祭、中2は先輩として初の体育会、中1は中学生になって初めての体育会を頑張っていました。先生が指導することなく中3の生徒達が主となり後輩を引っ張って練習を頑張っていたソーラン節は短い練習期間の中でよくやったなと思える素晴らしい出来で感動しました。（杉村）



10月23日（土）に中学校で文化祭がありました。1年生は合奏をしました。ギターを持ち、顔をしっかりと上げて指揮の先生を見る姿が輝いていました。2年生は太鼓を叩きました。息の合った力強い音が、体育館全体に響いていました。3年生は歌舞伎をしました。長いセリフをしっかりと覚え、堂々と大きな声で演じていて立派でした。

中学校 文化祭

どの学年の子どもたちも短い練習期間の中、一生懸命練習したことが伝わる素敵な文化祭になり、大きな成長を感じました。（小林）



小学校 音楽発表会 リレーフェスティバル

10月30日に小学校で土曜参観がありました。コロナの影響で運動会が実施できず、音楽会も合唱はなく合奏のみとなりましたが、こどもたちは授業で練習した成果を十分に発揮することができていました。



またリレーフェスティバルでは、運動会のような盛り上がりまではなかったものの、待っている間の態度や走っている子の応援等しっかりすることができており、こどもたちの成長を見ることができた参観となりました。（南）

幼稚園 ミニフェスタ

10月27日、幼稚園でミニフェスタがありました。今年もコロナの影響で、例年通りの運動会とはなりませんでした。年長さんはみんなでリレー、年少さんはバツタになりきっての演技をしていました。この日のために、子どもたちも練習をたくさんしていたので、やる気満々で、とても頑張っていました。（清河）





天気にも恵まれ、運動会日和でした。幼児さんから職員まで全員が一丸となって全力で取り組むことが出来ました。毎年恒例の神影1周ではしんどいながらも最後まで走り切ることが出来ました。フラフープ競争やソーシャルディスタンス玉入れ、オセロゲームといった競技を入れたことによって高校生も楽しむことが出来ました。最後の全員リレーでは、両チームとも白熱する戦いになりました。（柴田）

園内運動会



喫茶店「ヌフ松森医院」



小学校の近くに、喫茶店「ヌフ松森医院」さんがオープンしました。中には喫茶だけではなく駄菓子屋もあり、子ども達も大喜び！天気のいい日におこづかいをにぎりしめ、何度かお邪魔しました。「このおやつ好き！」「安いなあ！」とワクワクした表情をしながら、たくさん駄菓子を買っていました。いくつかあるお散歩のコースに、新たに楽しいコースが加わりました。（古川）

パンダこうとく保育園



パンダこうとく保育園は、素晴らしい自然に恵まれ春夏秋冬を満喫できる環境にあります。春は、芝桜やチューリップが咲き、つばめが飛んできて巣作りをします。園庭の裏には、田んぼにおたまじゃくしが泳ぎ、カエルの大合唱をきくことができます。夏には、プチトマトやナス、キュウリなどの夏野菜の収穫を楽しみます。秋は、赤や黄色に色づく落ち葉や木の実を拾いに散歩にでかけます。冬は、タイヤの中にできる氷を見つけて遊んだり、雪が降ると広い園庭で雪遊びができます。このような素晴らしい環境の中で子どもたちは、毎日五感を刺激されて成長しています。そして、保育者は、子どもたちの様々な気づきに一緒に喜び寄り添っています。また、日々の子どもの姿を保育者同士で振り返り共通理解し、一人ひとりの子どもを大切にしながら過ごしています。

コロナ禍になり保育者の顔には、マスクがついているため表情は分かりにくくなりましたが、子どもたちは、声のトーンや動作で喜怒哀楽を感じています。そして、この豊かな自然環境に助けられ子どもの心も豊かに育っていると思います。これからも、私たち保育者は、恵まれた環境に感謝し、嬉しい時には一緒に喜び、悲しい時には心に寄り添い、どんなときにも子どもの心の安全地帯でいたいと思います。（安井）

